

H24年度事務事業評価(事後評価)2次評価結果一覧表

拡大6事業、継続21事業、見直し6事業、計33事業

方向性の区分

- ・拡大 事業目的の妥当性が認められ、一定の成果があがっており、今後も事業の拡大・重点化を図るべきもの
- ・継続 事業の目的から見て成果が上がっており、又、事業の実施手法等も特に問題がないため、現状どおりの事業継続が妥当であるもの。
- ・見直し 事業実施手法の変更などにより、さらに成果の向上をめざすべきと判断されたもの(必要性・効率性・公平性で1つでも「B」があれば、方向性は「見直し」とする。「縮小」のための見直しは、「縮小」とする)
- ・縮小 事業目的の妥当性は認められ、一定の成果は上がっているが、サービスの供給が過大になっており、適正化を図る必要がある場合か、事業の方向性としては良いが、コスト節減が必要なもの。
- ・将来廃止 事業目的そのものの意義がかなり低下しているものや、事業目的から見て成果がほとんど上がっていないものなどで、事業の廃止が妥当であると判断されるもの(廃止年度を明確にする)
- ・廃止 次年度より直ちに廃止すべきもの
- ・完了 事業の実施目的や計画期間が明確であり、目的を達成したことに伴い、事業を終息させるもので、政策的な意思決定や判断の入る余地がほとんどないもの

事務事業名称	担当	2次評価(政策調整会議)				事業内容及び評価結果	次回評価時期	備考
		必要性	効率性	公平性	方向性			
1 妊婦健康づくり支援事業	保健福祉課健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・妊娠出産をむかえ、不安を抱え込まずに安心して出産し、子育てができるように妊婦健診及び妊婦相談を実施している。 [総括] ・施策目標である「不安を抱え込まず子どもを産み育てることができる地域づくり」の実現には必須な事業であるため、継続とする。	H27	
2 健康教育事業	保健福祉課健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・子どもの健康な発育・発達を支えるために、保健師による健康学習を実施している。 [総括] ・施策目標である「不安を抱え込まず子どもを産み育てることができる地域づくり」の実現には重要な事業であるため、継続とする。	H27	
3 家庭訪問事業	保健福祉課健康推進班	A	A	A	継続	[事業内容] ・出産後の産婦や新生児の「新生児訪問」、虐待防止や子育て支援のために「4ヶ月児までの全戸訪問」等を全ての対象者に対し実施している。 [総括] ・施策目標である「不安を抱え込まず子どもを産み育てることができる地域づくり」の実現には重要な事業である。 ・今後も全ての対象者に対し実施することが重要であり、継続とする。	H27	
4 乳幼児歯科保健事業	保健福祉課健康推進班	A	B	B	見直し	[事業内容] ・幼児期からの虫歯予防、口腔機能の発達が重要なため、「幼児フッ化物塗布」及び「口腔検診」を実施している。 ・H24からは町内の保育所・幼稚園の年長児を対象に「フッ化物洗口普及啓発事業」を実施している。 [総括] ・幼児フッ化物塗布については、今後の事業のあり方について検討が必要であるため、見直しとする。 ・次回事後評価時期を定めず、事業のあり方の検討後、事前評価を行うこととする。	-	2次評価の効率性、公平性すべてチェックなし
5 通所型介護予防事業	保健福祉課地域包括支援センター	A	A	A	拡大	[事業内容] ・二次予防対象者に対し、「お元氣かい」(運動機能向上を主目的)、「生きがいデイサービス」(閉じこもり予防を主目的)を実施している。 ・H24から「お元氣かい」は、各グループにより自主運営されている。 [総括] ・施策目標である「高齢者が安心して生活が送れる地域づくり」の実現には重要な事業であり、要介護者が増加しないように、より介護予防事業を充実させる必要があるため、拡大とする。	H27	
6 訪問型介護予防事業	保健福祉課地域包括支援センター	A	A	A	継続	[事業内容] ・通所型介護予防事業に参加が困難な二次予防対象者に対し、個々の状況に応じて訪問介護員等を派遣している。 [総括] ・施策目標である「高齢者が安心して生活が送れる地域づくり」の実現には重要な事業であるため、継続とする。ただし、過去2年間実績がないことから対象者の把握方法を検討すること。	H27	
7 介護予防普及啓発事業	保健福祉課地域包括支援センター	A	A	A	継続	[事業内容] ・各老人会と連携しながら、介護予防学習等を実施している。 [総括] ・施策目標である「高齢者が安心して生活が送れる地域づくり」の実現には重要な事業であるため、継続とする。ただし、対象者の拡大や新しいニーズに応えることができるように検討すること。	H27	
8 地域介護予防活動支援事業	保健福祉課地域包括支援センター	A	A	A	継続	[事業内容] ・地域で自主的に介護予防活動を行えるように、「自主運動グループリーダー研修」、「認知症サポーター養成研修」を実施し、人材育成を図っている。 [総括] ・施策目標である「高齢者が安心して生活が送れる地域づくり」の実現には重要な事業であるため、継続とする。 ・他事業との統合について検討した上で、次回の事後評価を実施する。	-	

	事務事業名称	担当	2次評価（政策調整会議）				次回 評価時期	備考	
			必要性	効率性	公平性	方向性			事業内容及び評価結果
9	ファミリーサポートセンター事業	保健福祉課 子育て支援班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・子どもの健やかな成長を支える地域力の向上を目的として、町民全体で子育て支援を行う。 [総括] ・H24から民間団体が活動をはじめたため、今後はその動向を見定めたいので、事業を行っていく必要があるため、見直しとする。 ・次回の評価については、今後の動向を見定めたいので、事前評価を行う。	-	2次評価の効率性、 、 、 チェックなし
10	自主防災組織育成事業	総務課 基地調整室	A	A	A	拡大	[事業内容] ・自主防災組織自らが災害発生時の被害の軽減を図る活動ができるように、防災アドバイザーを設置し、高齢者支援マップ作成や組織等の育成を図っている。 ・H24から大規模災害等において発生する被害を最小化する減災への取組みと地域内の防災力向上を高めるために、防災士の資格取得に対して交付金を交付している。 [総括] ・施策目標である「災害・火災・事件・事故を防ぎ、克服できるコミュニティづくり」の実現には重要な事業であり、今後においては、高齢者支援マップを活用した活動等、さらに自主的な活動ができるように育成していくことが重要であることから、拡大とする。 ・避難所の備蓄品等の必需品の確保等については、今後定める地域防災計画に沿った、整備が必要である。	H27	
11	民生事業 (民生児童委員協議会補助)	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・民生児童委員34名が、町民の困りごとなどの相談に応じるなど、社会福祉事業の実践や行政機関への情報提供、関係機関とのパイプ役等の活動をしており、その活動のために民生児童委員協議会に対し、補助金を交付している。 [総括] ・施策目標である「地域ぐるみで支えあう福祉コミュニティづくり」の実現に重要な活動を担っていただいているため、継続とする。 ・各民生児童委員の活動量(担当戸数、面積)に差があり、また、求められている役割も多様化していることから、地域との連携など活動内容のあり方について検討見直しを進める。	H27	
12	保護司会上富良野支部補助	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・保護司法に基づき、犯罪を犯した者等の更生を助けるとともに犯罪予防の啓発等を行っている保護司会に対し、補助金を交付している。 [総括] ・施策目標である「地域ぐるみで支えあう福祉コミュニティづくり」の実現に重要な活動を担っていただいているため、継続とする。	H27	
13	町遺族会補助	保健福祉課 福祉対策班	A	A	A	継続	[事業内容] ・戦没者遺族の生活擁護等の活動を行っている遺族会に対し、補助金を交付している。 [総括] ・施策目標である「地域ぐるみで支えあう福祉コミュニティづくり」の実現に必要な活動を担っていただいているため、継続とする。	H27	
14	町社会福祉協議会補助	保健福祉課 福祉対策班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・地域福祉推進のために様々な活動をしている社会福祉協議会に対し、補助金を交付している。 [総括] ・施策目標である「地域ぐるみで支えあう福祉コミュニティづくり」の実現に重要な活動を担っていただいているが、協議会主体による地域に密着した福祉事業の展開やボランティアの活用について、さらなる活動を求めていくこととし、見直しとする。	H27	2次評価の効率性、 、 チェックなし。
15	高齢者事業団育成事業 (高齢者事業団運営費補助)	保健福祉課 高齢者支援班	A	B	A	見直し	[事業内容] ・高齢者の生きがいのある生活の充実と福祉の推進について活動をしている高齢者事業団に対し、補助金を交付している。 [総括] ・施策目標である「高齢者が元気に楽しみながら暮らせる地域づくり」の実現に重要な活動を担っていただいているが、仕事内容や会員を増やすことで事業の拡大を図り、さらなる事業効果が発揮されることを求めていくこととし、見直しとする。	H27	2次評価の効率性、 、 チェックなし。
16	町民芸術劇場事業	教育振興班 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・小学校・幼稚園・保育所・教育委員会で実行委員会を設置し、幼児から小学生を対象に芸術等に接するために、芸術劇場を開催し、情操教育を行っている。 [総括] ・施策目標である「いつでも・どこでも・だれでも学べる学習環境づくり」の実現に重要な事業であり、継続とする。	H27	事業名を子ども芸術劇場に変更
17	女性教育振興事業(女性連絡協議会活動補助)	教育振興班 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・女性の生涯学習機会の充実や団体活動の育成について推進するために、女性学級の開催や女性連絡協議会への補助等を行っている。 [総括] ・施策目標である「いつでも・どこでも・だれでも学べる学習環境づくり」の実現に重要な事業であり、継続とする。	H27	
18	発明工夫展事業	教育振興班 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・小中学生を対象として、科学する心を養い、創意工夫に関する意欲の高揚を図るために、発明工夫展を実施している。 [総括] ・施策目標である「子どもの成長を支える地域コミュニティづくり」の実現に重要な事業であり、継続とするが、さらなる奨励に向け検討を要する。	H27	
19	読書コンクール事業	教育振興班 社会教育班	A	A	A	継続	[事業内容] ・町民の生涯学習の一環として読書に親しむとともに、読書普及を図るために、読書感想文・感想画コンクールを実施している。 [総括] ・施策目標である「子どもの成長を支える地域コミュニティづくり」の実現に重要な事業であり、継続とする。	H27	

	事務事業名称	担当	2次評価（政策調整会議）				次回 評価時期	備考	
			必要性	効率性	公平性	方向性			事業内容及び評価結果
20	公民館活動事業	教育振興班 社会教育班	A	A	A	拡大	<p>[事業内容] ・学習機会の促進と個人学習の奨励を行い、地域活動への参加促進を図るために、公民館講座、マイプラン・マイスタディ講座を実施している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「地域課題を町民が主体となって解決できるコミュニティづくり」の実現に重要な事業である。</p> <p>・町民の学習機会の充実と地域活動への参加主導による主体性をもった学習活動となるように、さらなる支援が必要であることから、拡大とする。</p> <p>・北海道舞台塾ふらの事業負担金は、富良野沿線市町村の取組のため、評価対象外とする。</p>	H27	
21	公民館分館活動事業 (分館活動補助)	教育振興班 社会教育班	A	A	B	見直し	<p>[事業内容] ・各分館での分館活動及び分館の施設管理にかかる費用に対し、補助金を交付している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「地域課題を町民が主体となって解決できるコミュニティづくり」の実現に重要な事業であるが、住民自治活動推進交付金等の類似した事業との整合性について検討が必要であり、分館制度のあり方についても検討が必要であることから、見直しとする。</p>	H27	2次評価の公平性 チェックなし
22	図書館運営事業	教育振興班 社会教育班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・子どもの読書推進計画に基づき、幼児期からの読書習慣による学力向上と情操豊かな人づくりのために、図書館の運営を行っている。</p> <p>[総括] ・施策目標である「いつでも・どこでも・だれでも学べる学習環境づくり」の実現に重要な事業であり、継続とするが、その時代のニーズにあった運営となるように常に研究、検討が必要である。</p>	H27	
23	広報かみふらの発行事業	町民生活課 自治推進班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・町民への情報提供・共有化を行い、協働のまちづくりを推進するために、本号（10日号）とお知らせ版（25日号）の広報を発行している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「まちづくりへの関心アップと町民の声を生かす環境づくり」の実現に重要な事業であり、継続とするが、紙以外での情報発信方法について、研究・検討が必要である。</p>	H27	
24	自治活動推進事業 (自治活動奨励事業補助)	町民生活課 自治推進班	A	A	A	拡大	<p>[事業内容] ・住民会の自主的な活動を推進するために、地域福祉等の活動に対し、補助金を交付している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「地域課題を町民が主体となって解決できるコミュニティづくり」の実現に重要な事業であり、住民会の自主性がより推進される必要があり、拡大とし、下記について検討を要す。</p> <p>・より住民会で活用しやすいように、補助対象の検討。</p> <p>・補助金の募集方法について検討（モデル事業の照会等）。</p> <p>・他の交付金等との整合性を図る必要がある。</p>	H27	
25	地域生活安全推進事業	町民生活課 生活環境班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・交通事故や犯罪の発生を未然に防止するために町、町民、事業者等が協働の取組として、生活安全推進協議会において活動している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「身近な安全を確保する地域づくり」の実現に重要な事業であるため、継続とする。</p>	H27	
26	一般廃棄物処理事業	町民生活課 生活環境班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・ごみの総排出量削減を目指しながら、分別収集処分を行っている。</p> <p>・H24年7月から小型電子機器の回収を行い、不燃ごみの減量化を図っている。</p> <p>[総括] ・施策目標である「環境への負荷の少ない循環型社会づくり」の実現に重要な事業であるため、継続とする。</p>	H27	
27	労働者対策事業 (富良野地域人材開発センター運営協会負担、富良野広域圏通年雇用促進協議会負担)	産業振興課 商工観光班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・富良野圏域で協議会等を設置し、雇用確保や就労促進等を行っている。</p> <p>[総括] ・施策目標である「まちの産業を支える担い手づくり」の実現に重要な事業であるため、継続とする。</p>	-	
28	地場産品普及推進事業 (地場産品普及推進事業負担、プレミアム生ビール・ビアガーデン負担)	産業振興課 商工観光班	A	A	A	拡大	<p>[事業内容] ・協議会等を設置し、地元の農畜産物や加工品の地産地消の推進を図っている。</p> <p>[総括] ・施策目標である「地場にこだわる産業ブランドづくり」の実現に重要な事業であり、さらなる地域ブランド確立と普及が必要であり、拡大とする。</p>	H27	
29	商工業後継者対策事業 (商工業後継者就業奨励補助)	産業振興課 商工観光班	A	A	A	継続	<p>[事業内容] ・商工業の後継者育成・確保を図るために、新たに自営業に従事される方を対象に、補助金を交付している。</p> <p>・農業についても同様の制度で支援を実施している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「まちの産業を支える担い手づくり」の実現に重要な事業であるため、継続とする。</p>	H27	
30	商工振興事業 (商工振興事業補助)	産業振興課 商工観光班	A	B	A	見直し	<p>[事業内容] ・商工会が行う経営改善普及事業・一般事業・商工会の管理運営に対し、補助金を交付している。</p> <p>[総括] ・施策目標である「効果的な成果をもたらす体制づくり」の実現に重要な事業であるが、商工会が財政的にも自立することが重要であり、その取組を求めていくことから、見直しとする。</p>	H27	2次評価の効率性、 チェックなし。

	事務事業名称	担当	2次評価（政策調整会議）				事業内容及び評価結果	次回 評価時期	備考
			必要性	効率性	公平性	方向性			
31	上富良野町集落協議会交付金 (中山間地域等直接支払制度)	産業振興課 農業振興班	A	A	A	継続	[事業内容] ・条件不利地で耕作する農業者の農業生産等の支援のために、国の中山間地域等直接支払制度を活用し、集落協議会を通じて交付金を交付。 [総括] ・施策目標である「安定した収入につながる基盤づくり」の実現に重要な事業であり、継続とする。	H27	
32	職員互助会補助事業	総務課 総務班	A	A	A	継続	[事業内容] ・法律で定められた雇用主の責任として、職員の福利厚生のための活動を行っている職員互助会に対し、補助金を交付している。 [総括] ・法律で定められている雇用主の責任である職員の福利厚生のための補助であり、適正に活用されていることから継続とする。	H27	
33	定住移住促進事業	総務課 企画財政班	A	A	A	拡大	[事業内容] ・定住移住促進計画を策定し、その計画に基づき、移住準備住宅・地域コミュニティ住宅の貸付、国の緊急雇用創出事業を活用した、移住相談窓口ホームページの作成・移住パンフの作成等を行っている。 ・H24では、北海道暮らしフェアの参加、お試し住宅の貸付けを予定している。 [総括] ・人口の減少は、町民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や財政にも大きな影響を及ぼし、地域の存立基盤に関わる重要な問題であり、その解決のためにも重要な事業であるため、拡大し、さらなる取組を求める。	H27	